

特
別
企
画
展

石川直樹展「島は、山。」island≡mountain

10/4[金]～12/1[日]

石川直樹は、文化人類学や民俗学の領域に関心を持ち、日本や世界各地の辺境や都市を旅しながら作品を発表し続けています。

空から列島を眺めると、島という陸地は海から顔を出した山ではないかと思えてきます。かつて民俗学者の柳田国男は山と島が似ていることに着目していました。「その地理的な条件ばかりでなく、人間の暮らしの体系そのものが似ている」と。

陸と海が接する島はもともと山であり、山は島でもあるのではないかと。

本展は、こうした問いを出発点に、石川が10代の頃から関心を寄せ続けている鹿児島からアジアへと広がる島々の連なりを、写真によって見つめ直していきます。



石川 直樹(いしかわ なおき)

1977年東京生まれ。写真家。東京芸術大学大学院美術研究科博士後期課程修了。『NEW DIMENSION』(赤々舎)、『POLAR』(リトルモア)により、日本写真協会新人賞、講談社出版文化賞。『CORONA』(青土社)により土門拳賞を受賞。著書に、開高健ノンフィクション賞を受賞した『最後の冒険家』(集英社)ほか多数。最新刊に、エッセイ『極北へ』(毎日新聞出版)、ヒマラヤの8000m峰に焦点をあてた写真集シリーズの6冊目となる『AmaDablam』(SLANT)、『この星の光の地図を写す』(リトルモア)など。都道府県別47冊の写真集を刊行する『日本列島』プロジェクト(SUPERLABO×BEAMS)も進行中。奄美観光大使。

関連イベント

10/4[金] オープニングセレモニー・アーティストトーク

10/5[土]・11/23[土・祝]
アーティストトーク・ワークショップ等

10/13[日]・27[日]・11/4[月]・17[日]
学芸員によるギャラリートーク

●関連書籍・グッズの販売

※ 詳細は決まり次第、本館ホームページ等に掲載します。

開園時間 9:00～17:00(入園は16:30まで)
観覧料 一般800(600)円/高大生600(400)円/小中生400(300)円
()内は前売り又は20人以上の団体料金

主催 鹿児島県文化振興財団/南日本新聞社/MBC南日本放送

協力 鹿児島県歴史資料センター黎明館/湧水町

霧島山麓湧水町観光協会/第一交通産業株式会社

企画協力 中原崇志(DENBAK-FANO DESIGN)/田部井美奈デザイン

協賛 ザ・ノース・フェイス



石川直樹《Kuroshima》(2013)

発見 楽しみ 工房

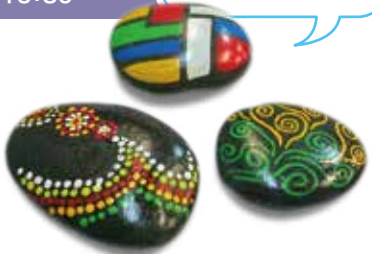
第210回

玉石アートに チャレンジしよう

10/19[土] 13:30～15:30

- 講師/石原 琢二郎
(宮之城中学校教諭)
- 定員/20名(年齢制限はなく、どなたでも気軽に参加できます。)
- 参加料/入園料の他に200円

甌島の玉石にアクリル絵の具で自由に描いて、オリジナルのペーパーウェイトを作ります。



Report



2019年8月25日の発見楽しみ工房の様子

「オリジナルキーホルダーを作ろう」
コルクシートを切り抜いて作った型に、溶かしたピューター(金属)を流し込んで、オリジナルのキーホルダーを作りました。

お得な♪

かごしまミューズ・クラブのご案内

Kagoshima muse club

チケットの 先行予約

自主事業公演のチケットを一般発売に先駆けて予約受付します。

チケットの 割引

自主事業公演ごとに4枚まで10%割引にてお求めになれます。(割引対象外の公演もあります。)

入園料金・ 利用料金の割引

会員及び同伴者4名様まで上野原縄文の森の利用料金、霧島アートの森の常設展・企画展の入園料の2割相当額を割引します。

カフェの 利用割引

宝山ホールと霧島アートの森内にあるカフェでの飲食代が10%割引にて利用できます。

- イベント・公演情報をいち早くお届けします。
- 各施設の特典を共通して受けられます。

- 休園日：月曜日(祝日の場合は翌平日) ●入園料：一般310(240)円/高大生210(160)円/小中生150円(120円)/幼児無料
- ※()内は20人以上の団体料金 ※各イベントについてのお申し込み方法など、詳しくはお問い合わせください。

第55回企画展

新発見!かごしまの遺跡2019 ～発掘調査速報展～

開催中～11/10[日]

場所/展示館企画展示室
入場料/展示館利用料金



近年、発掘調査や整理作業、報告書刊行を行った遺跡の中から、石垣や導水路が見つかった幕末・明治維新期国内最大規模である「滝ノ上火薬製造所跡」や九州初出土である「鎌倉時代の炭化したご飯塊」が発見された安良遺跡など、テレビや新聞等で大きな話題となった遺跡を中心に紹介し、最新の発掘調査成果を展示しています。

併せて、この度、国の重要文化財に指定されることになった三角山遺跡出土品や県指定文化財となった面縄貝塚出土品、また、日本遺産に認定された『薩摩の武士が生きた町～武家屋敷群「麓」を歩く～』の紹介も行うことにより、かごしまの歴史や文化の素晴らしさをお届けします。

第55回 企画展講演会

9/28[土] 10:00～11:30

場所/国分公民館大研修室 資料代/100円

- 講師/県立埋蔵文化財センター及び(公財)埋蔵文化財調査センター 職員
- 定員/各回80人程度(要事前申込み)

縄文の森不思議探検 第2回

縄文の森から 星座を観察しよう

10/26[土] 18:30～20:00

場所/展示館2階休憩所 参加費/無料



- 講師/県立博物館 学芸主事
- 定員/小・中学生とその保護者40人(要事前申込み)

縄文時代と現代の星空は違うの?夜の縄文の森で、講師の演説を聞きながら秋の星座を観察して、当時の人々の生活について考えよう。

一日縄文人体験 第4回

縄文料理を作ろう

9/21[土] 10:00～13:00

場所/体験広場 参加料/500円



- 定員/小学生以上30人程度(要事前申込み)

連穴土坑?集石?ってなんだろう?縄文時代を生きた人々の「食」について、食べて学ぼう!



河口コレクション紹介コーナー

河口貞徳氏の軌跡Ⅱ

9/21[土]～2020.1/17[金]

場所/展示館常設展示室 入場料/展示館利用料金

長年、鹿児島県の考古学界をリードしてきた、故・河口貞徳氏(元鹿児島県考古学会会長)が調査した遺跡の考古資料等を紹介するコーナー。

第16回 縄文の森秋まつり

10/19[土]・20[日] 10:00～15:00

場所/体験広場 入場料/無料 ※体験活動は有料

今年で16回目を迎える縄文村の秋まつり!まつり限定の体験や縄文料理もあります。楽しいステージパフォーマンスも計画される2日間です。秋の一日を縄文の森で過ごしませんか。



<入会方法>

4施設にあります入会申込書に必要事項をご記入の上、「かごしまミューズ・クラブ事務局」まで郵送してください。宝山ホール・みやまコンセル窓口でもお手続きいただけます。

年会費 *登録月から1年間有効

- 個人会員 2,000円 ●団体会員(20名以上・1名につき) 1,500円

*団体でのお申し込みは事前にお問合せください。

お問合せ かごしまミューズ・クラブ事務局(みやまコンセル内)

〒899-6603 鹿児島県霧島市牧園町高千穂3311-29 TEL 0995-78-8000

